



sousei akita

曹 青 秋 田



このたびの未曾有の災害によりなくなられた皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

また、被災されました皆様、そのご家族の皆様、ならびに懸命のご支援に携わられる方々に、心よりお見舞い申し上げます。

被災地の一日も早い復興を強くお祈りしております。

合掌

曹青秋田 第71号

平成23年6月20日

発行 秋田県曹洞宗青年会
雄勝郡羽後町杉宮字宿
久昌寺内

発行責任者 久米 弘道

編集責任者 杉村 寛人

秋曹青ホームページ

<http://www.sousei-akita.net/>



就任にあたり

第十七期 秋曹青会長

久 米 弘 道

今般、平成二十三年度総会におきまして明石会長の後任として、秋田県曹洞宗青年会会長という大役を仰せつかる事となりました。

豊富な逸材の中から浅学菲才な私ごときがという感がございましたが、とある御老師のお言葉に奮起し、没在の大海に船を漕ぎ出そうと覚悟を決めた次第でございます。

さて、まずもってこの度の「東日本大震災」により被災された方々に謹んでお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々へのご冥福を心よりお祈り致します。

この未曾有の大災害に対し、秋曹青として何が出来るか、何をするべきか、と震災直後から考えてまいりました。

今、執行部では「災害復興支援本部」を設立し、そこに特別会計を置き、宗務所、全曹青、他県の曹青との連携を図りながら慈悲心を持ち、長いスタンスでの復興の

お手伝いをさせていただくという方向に決まりました。適材適所に有能な方々の配役をお願いし、高い志を持つての活動はすでに始まっております。

また、パソコンや携帯電話を使つてのメーリングリストへの登録を全会員に呼びかけ、情報の共有や迅速な伝達等も進めてまいりたいと思っております。

秋曹青恒例行事でもある弁道会、随聞会、住職学の三本柱も、先輩諸老師が築き上げられた伝統に恥じぬ様、修行してまいりたいと思っております。

この大惨事に「東北はひとつ」と地協のスローガンにもあるように、復興支援に心を傾けながらも、秋曹青としての平常を崩さぬよう、活動また、精進する所存でございます。

会員諸兄には益々のご理解とご協力をお願いしますと共に、県内御寺院様には変わらぬご指導ご鞭撻の程を受け賜わりますよう、伏してお願い申し上げます。



平成 23 年度第 1 回代議員会

- ◎ 去る 4 月 19 日宗務所禅センターにおいて平成 23 年度第 1 回代議員会が行われた。会長挨拶の後、新執行部、新代議員の紹介そして、議題として「東日本大震災における秋曹青の復興支援活動」について話し合われた。



「東日本大震災」に対する秋曹青 ボランティア活動についての方針

体制について

- 今期のボランティア委員会の中に「災害復興支援本部」を置き、ボランティア委員長が災害復興支援本部長を担い、ボランティア委員が災害復興支援部員を兼ねる。
- 上記、「災害復興支援本部」の活動を、暫定 1 年の期限とする。
- 上記の活動等に対し、平成 23 年度より特別会計を設立する。

『秋曹青ボランティア活動基金』

予算について

- 収入については、一般会計のからの一部切り崩し、助成金、募金等からとする。
- 支出については、秋曹青のボランティア活動に対し、秋曹青会長、災害復興支援部の協議により、備品、消耗品、現地までの交通費等の一部を負担するものとする。

活動について

- 秋曹青の活動としては、宗務所、全曹青、他県曹青の要請を受け、物資支援、人的支援（行茶活動、足湯プロジェクト等）を行うものとする。
- 上記の要請に対し、災害復興支援本部がメーリングリスト等を使い会員に発信、また終わっての報告をする。
- 上記の災害復興支援本部の発信に対し、代議員が更に会員に呼びかけ、人員の確保に努める。
- 上記の活動は要請に応じてだが、1 ヶ月に 1 回から 2 回程度を適当とする。
- 上記の活動に対しては安全第一、また自己完結型を心がける。

その他

- 秋曹青のメーリングリスト、WEBを情報の共有と迅速な伝達、また報告等に最大限に活用する。
- 曹洞宗宗務庁のボランティア保険に全会員加入済み。

「東日本大震災」に対する秋曹青のボランティア活動ガイドライン

秋田県曹洞宗青年会
会長 久米弘道

はじめに

この度の未曾有の大災害に際して、2万人を超える死者・行方不明者、また厳しい条件下に置かれた数十万人の被災者の現状においては、誠に痛切の極みであります。

青年僧侶として、また同じ東北に住む一人の人間として、何か出来ることはないか模索する日々であります。出来うる限り現地に赴いての息の長い支援活動に参画していきたいと考えております。

もちろん、各々の自坊・地元でも可能なことは数多くありますが、より具体的かつ被災地への直接的支援を行うにあたり、以下のような方向性にて会員諸師と考察してまいりたいと存じます。

1. 名称

秋田県曹洞宗青年会（以下、秋曹青）における被災地支援活動の部門を「**秋曹青災害復興支援本部**」と称する。

2. 組織体制

「秋曹青 災害対策本部」は当会事務局に置き、対策本部長は会長が担うものとする。

「秋曹青 災害復興支援本部」はボランティア委員会が担うものとし、本部長は秋曹青ボランティア委員長が担うこととする。

なお、上記本部の設置期限は有期限とし、秋曹青会長が定める。

「災害復興支援本部」の主な業務

・・・支援メニュー構築と現地調整、会員への参加案内、人員確保、情報収集・発信、必要機材の調達活動記録、資金の管理および経費請求等

3. 理念

青年僧侶としての被災地におけるボランティア活動に際して、次の点を念頭に行うものとする。

- ・ 礼節をわきまえ、挨拶などは快活に行い、被災地での信頼関係構築を心がける。
- ・ 被災者の痛みや悲しみに寄り添い、同じ目線に立つことを心がける。
- ・ 活動メンバー間の連帯を確かなものとし、協力・連携を心がける。
- ・ 被災地での学びや気づきを、日常生活や普段のお寺・地域のあり方に還元するよう心がける。

4. 予算について

平成23年度より特別会計として「**秋曹青・ボランティア活動基金**」を設立し、秋曹青の一般会計よりの拠出金、宗務所・全曹青からの助成金、各教区・寺院からの募金等をもってこれに充てる。

支出については、秋曹青会長および災害復興支援本部長（ボランティア委員長）で協議し、必要と認められる経費を拠出する。

なお、各種チラシ・ポスター等印刷物（写真入）を極力リアルタイムで作成、または秋曹青ホームページで公開し、会員・県内寺院や檀信徒に周知と協力を求める。

また適宜、活動報告や会計報告を行うこととする。

5. 活動メニュー

過去の災害時の事例から、以下のような活動メニューが予想される。

ニーズ調査、物資提供、炊き出し、行茶活動（別掲参照）、傾聴、足湯や簡易風呂の設置、家屋内の片付け、子供対象の各種催し、引越しの手伝い、被災者激励イベント等。

6. その他の留意点

- ・ 自身の安全には最大限留意をし、健康管理に努める。
- ・ 活動に対しては、秋曹青のML、WEB等を情報の共有と迅速な伝達、また報告等に最大限に活用する。
- ・ 道路事情など現地の事情を極力把握し、被災地への負担を最小限として活動する。また飲食や宿泊は原則的に各自で用意し、「自己完結型」を心がける。
- ・ 活動メニューに関しては、割り当てられた業務に不平を言わないこと。但し、危険を伴うものや技術的に困難な場合は明確に断る。
- ・ 被災地の寺院・曹青・宗務所等の各機関の立場を尊重し、「外部支援者」との自覚を意識しながら、連絡や相談を欠かさず連携を確かなものとする。
- ・ 行政や社協、地域の各種団体、企業、マスコミ、NPO等との連携・協力も意識し、活動に臨む。
- ・ 秋田県内で避難生活を送る被災者についても、情報交換を行いニーズの把握に努めて支援メニューを考察する。

■ 参考「行茶活動」について

「行茶活動」とは、平成19年の能登半島地震、新潟中越沖地震の際に被災地の避難所や仮設住宅の集会所などで曹青会員により実施された支援メニューであり、急須で入れたお茶やドリップしたコーヒー等を被災者に供することを指す。

近年は、災害被災地での“サロン活動”の重要性が災害支援関係者の間でも広く認識され、その一端を僧侶が担う意義は非常に大きいと考えられる。

☆趣旨・目的・・・被災者に寄り添い、不安を軽減し、被災生活の苦労に耳を傾ける。

・ その時々困りごとを把握し、支援策に反映させる。

・ 被災者同士のコミュニケーションを促し、孤独感を取り除く。

★既に今回の被災地でも、各所で実施中

(詳しくは全曹青ホームページ「般若」<http://www.sousei.gr.jp/>にて)

善意ありがとうございます

東日本大震災災害復興支援活動

援助協力者ご芳名

〔企業・商店・個人・団体〕(順不同)

(株)伊徳様

サウンドファクトリーBE-ON様

高橋鉄工所様

鶴の湯温泉様

肉のまつお様

(株)キーコーヒー秋田営業所様

山口県曹洞宗青年会様

全国曹洞宗青年会様

新潟県曹洞宗青年会様

秋田県宗務所様

秋田県宗務所七・十七教区様

永平寺昭和六二年安居会様

青宗会様

第十六期秋曹青執行部一同様

古谷透、順子様

〔寺院〕(五十音順)

山形県鶴岡市 宝昌院 佐藤崇昌様

恩徳寺 香積寺様

重福寺 松庵寺様

正伝寺 蒼龍寺様

大龍寺 長慶寺様

東源寺 福昌寺様

倫勝寺様

沢山の「援助ありがとうございます」

災害復興支援本部ニューズレター No. 1

秋田県曹洞宗青年会は被災地を応援します！ 東日本大震災の支援活動に ご協力をおねがいします

～被災者に直接届く活動を～

秋田県曹洞宗青年会は3月23日より、震災被災地である岩手県陸前高田市・釜石市・大槌町への救援物資搬送に続き、水道・電気・ガスの復旧もままならず入浴へのニーズに応じきれない中、同地域で「足湯サービス」等を行っています。

今後も更なる活動の継続・展開のために、皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。



■きめ細かい物資支援を

今回の震災では、“お寺の避難所”が多いことも大きな特徴です。学校や体育館、公民館等の避難所に比べ、支援の手が届きにくく小規模ながら数多く点在する避難所に対し、寺院間のネットワークの中で極力リアルタイムの情報収集を行い、「いま必要なもの」をお届けするよう心がけています。



陸前高田市にて

■「秋田のぬくもり」を被災地支援に

未だガス・水道・電気などのライフライン復旧が見込めない地区が多数存在する中、秋田の名湯「鶴の湯温泉」の源泉を汲み出し、被災地にて「足湯サービス」を実施するなど、“秋田のいいもの”を被災地支援に繋げる活動を現地のニーズに応えながら行うように心がけています。



大槌町・吉祥寺様の避難所にて

多くの企業・商店・団体・寺院・個人の皆様のご協力に感謝いたします(4月6日現在)。

【支援物資提供・運搬】㈱伊徳様、サウンドファクトリーBE-ON様、高橋鉄工所様、鶴の湯温泉様、肉のまつお様
【物資集積協力】秋田県宗務所、重福寺様、松庵寺様、長慶寺様、倫勝寺様(50音順)…多くの寺院・個人の皆様

募金や物資の提供、車両・備品の貸出など、皆様のご協力をお願いします

秋田県曹洞宗青年会 災害復興支援本部 www.sousei-akita.net

男鹿市・大龍寺(三浦) Tel 090-6684-2377

募金受付(郵便振替) 02200-3-132189 口座名: 秋田県曹洞宗青年会 ※通信欄に「被災地支援」とご記入下さい

災害復興支援本部ニューズレター No.2

秋田県曹洞宗青年会は被災地を応援します！

東日本大震災の支援活動にご協力をおねがいします

～被災者に直接届く活動を～

秋田県曹洞宗青年会は3月23日より、震災被災地への救援物資搬送や「足湯サービス」、避難所でお茶やコーヒーなどのサービスを行う「行茶活動」等を実施しています。今後も更なる活動の継続・展開のために、皆様のご協力を何卒よろしくお願いいたします。



山田高校の避難所にて

■「人のぬくもり」が被災者の心に

岩手県山田町の避難所で、お茶やコーヒー、子ども向けにはホットココアやホットレモン等のサービスをしながら、被災者の声に耳を傾ける活動を行っています。

「急須でいれたお茶は久しぶり」「ドリップしたコーヒーなんて震災以降は初めて」との声に加え、家族を失った悲しみや先の見えない避難生活の苦労を語られる方が多く、時には次の支援策のヒントとなるつぶやきも…。震災で傷ついた気持ちに寄り添う活動を心がけています。

■おとなりの秋田だからできること

お茶うけに用意した秋田の銘菓や“いぶりがっこ”が予想以上に好評で、「秋田から？うちの嫁は〇〇出身だ」といった会話が弾み、隣県ならではの縁の深さを感じる場面も多々ありました。

しかし今後の生活や仕事の話になると、皆さん表情が曇りがちになります。せめて「誰かに聞いてもらえる場」を継続的に設けることが、被災者の方々に大切であることを感じています。



“いぶりがっこ” “山吹饅頭”など、秋田色満載のお茶うけ

多くの企業・商店・団体・寺院・個人の皆様のご協力に感謝いたします(4月10～26日)

【支援物資提供】恩徳寺様(コーヒー豆・もちろし沢山)、正伝寺様(いぶりがっこ沢山)、蒼龍寺様(くらの銘菓沢山)、東源寺様(まさきの銘菓沢山)、福昌寺様(山吹まんじゅう沢山) ※50音順 …多くの寺院・個人の皆様

募金や物資の提供、車両・備品の貸出など皆様のご協力をお願いします

秋田県曹洞宗青年会 災害復興支援本部 www.sousei-akita.net

男鹿市・大龍寺(三浦) Tel 090-6684-2377

募金受付(郵便振替) 02200-3-132189 口座名: 秋田県曹洞宗青年会 ※通信欄に「被災地支援」とご記入下さい

平成22年度事業・活動報告

日 時	内 容	場 所	備 考
H22			
4/1	平成22年度通常総会	宗務所・禅センター	31名出席
4/26	東北地協定例幹事会	八戸市グランドサンピア八戸	5名出席
5/12	全国曹洞宗青年会評議員会	曹洞宗檀信徒会館	会長出席
5/13	全国曹洞宗青年会 評議員会定期総会	曹洞宗檀信徒会館	会長出席
5/17	全曹青	仙台市 林香院	10名参加
～18	「電話相談員養成基礎研修会」		
5/25	「曹青秋田」第68号発行		
5/27	第1回代議員会	宗務所・禅センター	18名出席
6/11	禅文化学林	ヤマハリゾート嬌恋 (静岡県)	3名出席
7/2 ～3	第24回弁道会 「五条衣の変遷した絡子と守持衣」 法持寺住職 川口高風老師	宗務所・禅センター ホテルメトロポリタン	42名出席
8/25	「曹青秋田」第69号発行		
9/29	第2回代議員会	宗務所・禅センター	18名出席
10/24	第5回祈りのつどい	男鹿市 大龍寺	22名出席
11/10	東北地協常任幹事会	仙台市サンプラザホール	会長出席
11/10	東北地方集会宮城大会	〃	8名出席
11/25	第28回随聞会(1) 「絡子を縫う」 蔵伝寺住職 高橋一浩老師	宗務所・禅センター	20名出席
H23			
1/18	第28回随聞会(2)	宗務所・禅センター	20名出席
1/27	第28回随聞会(3)	宗務所・禅センター	17名出席
2/3	第28回随聞会(4)	宗務所・禅センター	14名出席
2/21	東北地協常任理事会	八戸市 ぼてじゅう	会長出席
2/28	第28回随聞会(5)	宗務所・禅センター	12名出席
3/17	東日本大震災 「災害対策本部」設置		
3/20	「曹青秋田」第70号発行		

平成22年度秋田県曹洞宗青年会収支決算書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日

総収入	2,140,187
総支出	2,065,790
収支残高	74,397

収入の部

単位：円

項 目	22年度予算額	22年度決算額	増▲減	摘 要
1. 会 費	1,180,000	1,125,000	▲55,000	
1. 年会費	680,000	700,000	20,000	5,000円×140
2. 賛助会費	500,000	425,000	▲75,000	145ヶ寺
2. 補助金	500,000	500,000	0	宗務所補助
3. 寄付金	1,000	55,000	54,000	弁道会添菜
4. 雑収入	1,056	243	▲813	受け取り利子
5. 繰越金	459,944	459,944	0	前年度繰越金
合 計	2,142,000	2,140,187	▲1,813	

支出の部

項 目	22年度予算額	22年度決算額	増▲減	摘 要
1. 事業費	1,200,000	1,214,536	14,536	
1. 研修費	850,000	868,058	18,058	弁道会、随間会、祈りのつどい等
2. 広報	350,000	346,478	▲3,522	会報3回、曹青HP運営、写真代
2. 事務費	200,000	222,474	22,474	
1. 事務記録費	40,000	13,594	▲26,406	事務用品
2. 通信費	100,000	162,580	62,580	郵券、振り込み手数料、配送料他
3. 交際費	50,000	40,000	▲10,000	祝賀等
4. 慶弔費	10,000	6,300	▲3,700	祝電5、弔電2
3. 事務局費	30,000	20,000	▲10,000	
4. 会議費	40,000	13,280	▲26,720	
1. 総会	20,000	0	▲20,000	総会補助
2. 役員会	20,000	13,280	▲6,720	代議員会等
5. 負担金	118,000	122,000	4,000	全曹青会費、東北地協連盟会費
6. 補助金	300,000	323,500	23,500	旅費交通費参加費等
7. 積立金	100,000	0	▲100,000	東北大会準備金
8. 予備費	154,000	150,000	▲4,000	東日本大震災義援金
合 計	2,142,000	2,065,790	▲76,210	

東北大会準備金 2,438,000円

平成23年度事業計画

日 時	内 容	場 所	備 考
H23・4/1	平成23年度通常総会	宗務所・禅センター	
4/19	第1回代議員会	宗務所・禅センター	
4/25	東北地協定例幹事会	盛岡市	
5/18	全国曹洞宗青年会評議員会	曹洞宗檀信徒会館	
5/19	全国曹洞宗青年会評議員会定期総会	曹洞宗檀信徒会館	
8/2	第25回弁道会	宗務所・禅センター	
10月	第29回随聞会		
10/20	東北地協常任幹事会	青森市 ホテル青森	
H24・2月	平成23年度住職学研修		
3月	東北地協常任幹事会		

※尚、代議員会の開催、「曹青秋田」の発行は随時行う

平成23年度秋田県曹洞宗青年会収支予算書

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

総収入	1,636,000
総支出	1,636,000
収支残高	0

収入の部

単位：円

項 目	22年度予算額	23年度予算額	増▲減	摘 要
1. 会 費	1,180,000	1,060,000	▲120,000	
1. 年会費	680,000	635,000	▲45,000	5,000円×127名
2. 賛助会費	500,000	425,000	▲75,000	
2. 補助金	500,000	500,000	0	宗務所補助
3. 寄付金	1,000	1,000	0	
4. 雑収入	1,056	603	▲453	受け取り利子
5. 繰越金	459,944	74,397	▲385,547	前年度繰越金
合 計	2,142,000	1,636,000	▲506,000	

支出の部

項 目	22年度予算額	23年度予算額	増▲減	摘 要
1. 事業費	1,200,000	930,000	▲270,000	
1. 研修費	850,000	600,000	▲250,000	弁道会、随聞会、住職学等
2. 広報	350,000	330,000	▲20,000	会報、曹青 HP 運営
2. 事務費	200,000	190,000	▲10,000	
1. 事務記録費	40,000	30,000	▲10,000	事務用品
2. 通信費	100,000	100,000	0	郵券、振り込み手数料、配送料他
3. 交際費	50,000	50,000	0	祝賀等
4. 慶弔費	10,000	10,000	0	祝電、弔電
3. 事務局費	30,000	20,000	▲10,000	
4. 会議費	40,000	40,000	0	
1. 総会	20,000	20,000	0	総会補助
2. 役員会	20,000	20,000	0	代議員会等
5. 負担金	118,000	113,500	▲4,500	全曹青会費、東北地協連盟会費
6. 補助金	300,000	250,000	▲50,000	旅費交通費、参加費等
7. 積立金	100,000	50,000	▲50,000	東北大会準備金
8. 予備費	154,000	42,500	▲111,500	
合 計	2,142,000	1,636,000	▲506,000	

秋曹青のホームページ・メールについて

ホームページについて

秋曹青では情報発信、会員の情報共有の為にホームページを開設しています。

アドレス <http://sousei-akita.net/>

会員専用ページには議事録などがあります。パスワードは「banzei」です。

携帯電話でも見る事が出来ます。

行事告報板に書き込んでほしい内容が有りましたら、秋曹青 WEB サイト運営委員会（メールアドレス下記参照）までご連絡下さい。

メーリングリストについて

メーリングリスト（以下 ML）とは、リストに登録されたメールアドレスに一斉に同じメールを送ることの出来るシステムです。

1. 秋曹青 全登録会員用 all@akita.small.jp

2. 代議員会案内用 d-kai@akita.small.jp

メールアドレスに登録された会員様は全員 1 の ML に、代議員、執行部役員は 1 と 2 の ML に登録されます。

※ 上記のアドレスにメールを送ると、登録されている全員にメールが送信されます。

※ メール差出人は ML のアドレスになります。送信者のアドレスは本分の文頭に表示されます。

※ メールの送信は深夜時間帯を避けて下さい。（携帯電話でご登録の方がいる為）

重要 携帯電話のメールでご利用の方は、迷惑メール設定でアドレスの末尾が「sousei-akita.net」と「akita.small.jp」のメールを受信できるように設定して下さい。

docomo (iMENU→料金設定→メール設定→迷惑メール対策→受信拒否設定→受信設定→個別)

SoftBank (My SoftBank→各種変更→メール設定→迷惑メールブロック設定→受信許可設定→個別アドレスの追加→入力、ドメイン単位)

a u (Eメール設定→その他→メールフィルタ→アドレスフィルター→指定受信設定→個別指定)

事務局メールアドレス office@sousei-akita.net

WEB サイト運営委員会メールアドレス
support@sousei-akita.net

第 17 期秋田県曹洞宗青年会執行部・各部会・委員会・代議員名簿

● 執行部

役 職	氏名	教区	寺院名
会 長	久米弘道	5 教区	香積寺
副会長	鈴木泰賢	9 教区	清徳寺
全	柴田和明	2 教区	東泉寺
監 事	鷹照悟堂	3 教区	大泉寺
全	佐藤誠峰	9 教区	龍江寺
全	國安格道	16 教区	重福寺
事務局長	赤石基彦	15 教区	久昌寺
次 長	中村尚信	16 教区	松雲寺
会 計	森田昭善	5 教区	最禅寺
庶 務	戸沢広悦	6 教区	長泉寺
全	岡部顕雄	15 教区	竜泉寺
書 記	二坂佳邦	5 教区	雲岩寺

● 事業部

役 職	氏名	教区	寺院名
部会長	佐藤晃心	2 教区	乗江院
副部会長	森沢宜彰	8 教区	東源寺
部 員	中村卓道	7 教区	長泉寺
全	遠藤隆治	7 教区	徳昌寺

● 研修部

役 職	氏名	教区	寺院名
部会長	田中裕憲	1 教区	西来院
副部会長	佐藤睦元	5 教区	林松寺
部 員	佐藤秀嗣	2 教区	乗江院
全	清水道広	10 教区	正法院
全	近藤俊彦	3 教区	圓通寺

● 広報部

役 職	氏名	教区	寺院名
部会長	杉村寛人	15 教区	光正寺
副部会長	嶋森裕憲	5 教区	霊仙院

● ボランティア委員会兼災害復興支援本部

役 職	氏名	教区	寺院名
委員長	三浦賢翁	13 教区	大龍寺
副委員長	新川泰道	9 教区	宝昌寺
委 員	古仲宗雲	13 教区	雲昌寺
全	佐藤堅明	1 教区	蒼龍寺
全	菊地大樹	6 教区	黄龍寺
全	村松玉宗	1 教区	源正寺

● Web委員会

役 職	氏名	教区	寺院名
委員長	山田俊哉	9 教区	倫勝寺
委 員	佐藤善広	18 教区	本宮寺

● 代議員

教区	氏名	寺院名
第 1 教区	田中裕憲	西来院
第 2 教区	鈴木智之	東傳寺
第 3 教区	近藤俊彦	圓通寺
第 4 教区	伊藤義寛	光禅寺
第 5 教区	草彌正俊	吉祥寺
第 6 教区	戸沢広悦	長泉寺
第 7 教区	佐々木耕志	福城寺
第 8 教区	安孫子賢太	松庵寺
第 9 教区	柳川一童	玉鳳寺
第 10 教区	奥山一英	福寿寺
第 11 教区	佐々木雅也	曹源院
第 12 教区	三戸和廣	玉龍寺
第 13 教区	奥山祖道	祥雲寺
第 14 教区	砂川文佳	耕傳寺
第 15 教区	岡部顕雄	竜泉寺
第 16 教区	中村智信	松雲寺
第 17 教区	棟方宣之	大川寺
第 18 教区	水野聡哉	立昌寺

以上、2 年間宜しくお願い致します。

編集後記

新体制となり、右も左も分からないまま広報誌の編集に携わらせていただいたしております。まだまだ若輩者の私ではございますが、諸先輩の方から沢山の事を学びながら編集に携わってゆきたいと思っております。

世間に目を向けますと正月明けからの大雪が被害を出しながらも、落ち着いたと思ったら、今度は観測史上最大規模の地震と大津波の発生、被災地は想像を絶する空前の大災害に遭遇し、大きな被害が出ております。災害にあわれた方々には心よりお見舞い申し上げます。

改めて自然の力と原発事故の恐ろしさを痛感させられたと思います。一日も早い復興に向けて、我々も精一杯の支援をしていきたいものです。